

数学解答

1	①	-17	3点 × () 小計 /24
	③	12	
	⑤	$-\frac{1}{2}[-0.5]$	
	①	(+)39	

②	1	4点 × () 小計 /28
④	-72	
⑥	$\frac{15}{14}$	
②	$-\frac{9}{4}[-2.25]$	

3	(1)	ウ, 才	順不同解答	17	
	①	$x = 13$			18
	③	$x = -6$			20
	⑤	$x = -1$		22	
	②	$x = -49$		19	
	④	$x = 2$		21	
	⑥	$x = -\frac{3}{2}[-1.5]$		23	

2	①	4a	3点 × () 小計 /24
	③	-7x + 5	
	⑤	7x + 16	
	①	4	

②	24x	4点 × () 小計 /12
④	-23a	
⑥	$-\frac{2}{3}m - 1$ *1	
②	0	

4	(1)	5x - 4	(冊)	24	
	(2)	$\frac{3a+4b}{7}$	*2 (kg)		25
	(3)	$\frac{5}{18}x$	[$\frac{5x}{18}$] (時間)		26
5	(1)	3a	(cm ²)	27	
	(2)	a + 24	(cm ²)	28	
6	(1)	文字式	460x	29	
	(2)	ア		30	

*2 $\frac{3}{7}a + \frac{4}{7}b, \frac{3a+4b}{7}, \frac{1}{7}(3a+4b)$ 等も可

*1 $-\frac{2m}{3} - 1, -\frac{2m-3}{3}$ 等も可

不等号 [>] 2000

解説

1 (1)① $(-8) - (+9) = -8 - 9 = -17$

② $-7 + 13 - 5 = -7 - 5 + 13 = -12 + 13 = 1$

③ $-\frac{15}{4} \times \left(-\frac{16}{5}\right) = \frac{15}{4} \times \frac{16}{5} = 12$

④ $-6^2 \div \frac{1}{2} = -36 \times 2 = -72$

⑤ $\frac{1}{3} + \frac{7}{9} \times \left(-\frac{15}{14}\right) = \frac{1}{3} - \frac{5}{6} = \frac{2}{6} - \frac{5}{6} = -\frac{3}{6} = -\frac{1}{2}$

⑥ $0.54 = \frac{54}{100} = \frac{27}{50}$, $\left(-\frac{3}{5}\right)^2 = \left(-\frac{3}{5}\right) \times \left(-\frac{3}{5}\right) = \frac{9}{25}$ だから、

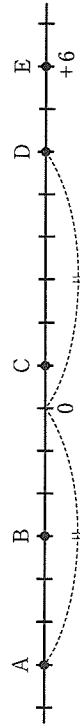
$$-\frac{3}{7} - \left(-0.54\right) \div \left(-\frac{3}{5}\right)^2 = -\frac{3}{7} - \left(-\frac{27}{50}\right) \div \frac{9}{25} \times \frac{25}{9}$$

$$= -\frac{3}{7} + \frac{3}{2} = -\frac{6}{14} + \frac{21}{14} = \frac{15}{14}$$

(2)① AからCまでの距離は、 $19 - (-9) = 28$ で、AからCまでは7目盛りだから、1目盛りが表す大きさは、 $28 \div 7 = 4$ です。

Cに対応する数が+19で、DはCから右に5目盛りの位置にあるから、Dに対応する数は、 $19 + 4 \times 5 = 19 + 20 = 39$

② Aに対応する数とDに対応する数の絶対値が等しいから、0の点は次の図の位置にあります。



0の点からEまでの距離は6で、0の点からEまでは8目盛りだから、1目盛りを表す大きさは、 $6 \div 8 = \frac{3}{4}$ です。Bは0の点から左に3目盛りの位置にあるから、Bに対応する数は、 $0 - \frac{3}{4} \times 3 = -\frac{9}{4}$

2 (1)① $5a - a = (5-1)a = 4a$

② $(-3) \times (-8x) = (-3) \times (-8) \times x = 24x$

③ $4x - 2 + 7 - 11x = 4x - 11x - 2 + 7 = -7x + 5$

④ $-35a \div 7 + 2a \times (-9) = -5a - 18a = -23a$

⑤ $3(5x - 4) - 4(2x - 7) = 15x - 12 - 8x + 28 = 7x + 16$

⑥ $\frac{m}{12} - 7 + \frac{3}{4}(-m + 8) = \frac{m}{12} - 7 - \frac{3}{4}m + 6 = \frac{1}{12}m - 7 + 6 = -\frac{8}{12}m - 1 = -\frac{2}{3}m - 1$

(2)① $a - 2b$ に $a=3$, $b=-\frac{1}{2}$ を代入して、 $3 - 2 \times \left(-\frac{1}{2}\right) = 3 + 1 = 4$

② $6ab + 36b^2$ に $a=3$, $b=-\frac{1}{2}$ を代入して、 $6 \times 3 \times \left(-\frac{1}{2}\right) + 36 \times \left(-\frac{1}{2}\right)^2 = -9 + 9 = 0$

3 (1) x についての方程式を成り立たせる x の値のことを、その方程式の解といいます。それぞれの方程式に $x=-2$ を代入して、等式が成り立つものを選びます。

ア (左辺) $= (-2) + 1 = -1$, (右辺) $= 1 \rightarrow \times$

イ (左辺) $= -2 \times (-2) = 4$, (右辺) $= -4 \rightarrow \times$

ウ (左辺) $= 3 \times (-2) - 5 = -11$, (右辺) $= -11 \rightarrow \bigcirc$

エ (左辺) $= 4 - 6 \times (-2) = 16$, (右辺) $= 8 \times (-2) = -16 \rightarrow \times$

オ (左辺) $= 7 \times (-2) + 3 = -11$, (右辺) $= 5 \times (-2) - 1 = -11 \rightarrow \bigcirc$

カ (左辺) $= 14 - 9 \times (-2) = 32$, (右辺) $= 4 \times (-2) - 12 = -20 \rightarrow \times$

よって、ウとオ

(2) 等式 $A=B$ について、次の①~④の性質があります。

①両辺に同じ数をたしても、等式は成り立つ。

②両辺から同じ数をひいても、等式は成り立つ。

③両辺に同じ数をかけても、等式は成り立つ。

④両辺を同じ数でわっても、等式は成り立つ。

また、等式で、項の符号を変えて一方の辺から他方の辺に移すことができます。これを移項といいます。

① $x - 6 = 7$

$x = 7 + 6$

$x = 13$

② $\frac{4}{7}x = -28$

$\frac{4}{7}x \div \frac{4}{7} = -28 \div \frac{4}{7}$

$\frac{4}{7}x \times \frac{7}{4} = -28 \times \frac{7}{4}$

$x = -49$

③ $5 - 3x = 23$

$-3x = 23 - 5$

$-3x = 18$

$x = -6$

④ $2x - 3 = 9x - 17$

$2x - 9x = -17 + 3$

$-7x = -14$

$x = 2$

⑤ $3(x + 8) = 16 - 5x$

$3x + 24 = 16 - 5x$

$3x + 5x = 16 - 24$

$8x = -8$

$x = -1$

⑥ $8(4x - 1) = 7(2x - 5)$

$32x - 8 = 14x - 35$

$32x - 14x = -35 + 8$

$18x = -27$

$x = -\frac{3}{2}$

① $A + C = B + C$

② $A - C = B - C$

③ $AC = BC$

④ $\frac{A}{C} = \frac{B}{C}$
(Cは0でない数)

4 (1) 生徒に配るのに必要な冊数は、 $x \times 5 = 5x$ (冊)です。全部の冊数は、これよりも4冊少ないから、 $5x - 4$ (冊)と表されます。

(2) A, B, C 3人の体重の合計は、 $a \times 3 = 3a$ (kg), D, E, F, G 4人の体重の合計は、 $b \times 4 = 4b$ (kg)だから、7人の体重の平均は、 $(3a + 4b) \div 7 = \frac{3a + 4b}{7}$ (kg)

(3) 時間 = $\frac{\text{道のり}}{\text{速度}}$ です。

(行きにかかった時間) + (帰りにかかった時間) = $\frac{x}{6} + \frac{x}{9} = \frac{3}{18}x + \frac{2}{18}x = \frac{5}{18}x$ (時間)

5 (1) 三角形の面積 = $\frac{1}{2} \times \text{底辺} \times \text{高さ}$ です。(三角形AEFの面積) = $\frac{1}{2} \times 6 \times a = 3a$ (cm^2)

(2) (三角形ECFの面積) = (正方形ABCDの面積) - (三角形AEFの面積) - (三角形EBCの面積) - (三角形FCDの面積)です。

また、 $FD = 8 - 6 = 2$ (cm)

(正方形ABCDの面積) = $8 \times 8 = 64$ (cm^2)

(三角形AEFの面積) = $3a \text{cm}^2$

(三角形EBCの面積) = $\frac{1}{2} \times 8 \times (8 - a)$
 $= 32 - 4a$ (cm^2)

(三角形FCDの面積) = $\frac{1}{2} \times 2 \times 8 = 8$ (cm^2)

よって、三角形ECFの面積は、

$$64 - 3a - (32 - 4a) - 8 = 64 - 3a - 32 + 4a - 8 = a + 24$$
(cm^2)

* 台形ABCFの面積から、三角形AEFと三角形EBCの面積をひいたり、台形AECDの面積から、三角形AEFと三角形FCDの面積をひいたりして、求めることもできます。

6 (1) (からあげ弁当 x 個の代金) > 2000 円 という関係があるから、
 $460x > 2000$

(2) ア～カの関係をそれぞれ不等式で表すと、次のようになります。

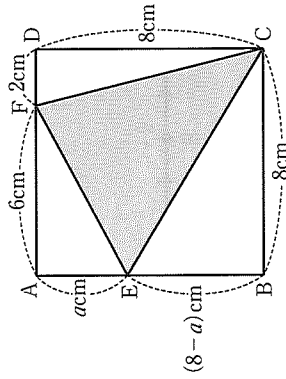
ア $a - \frac{43}{100}a - b < c$ より、 $\frac{57}{100}a - b < c$ イ $a - \frac{43}{100}a - b \leq c$ より、 $\frac{57}{100}a - b \leq c$

ウ $a - \frac{57}{100}a - b < c$ より、 $\frac{43}{100}a - b < c$ エ $a - \frac{57}{100}a - b \leq c$ より、 $\frac{43}{100}a - b \leq c$

オ $a - \frac{43}{100}a - b \geq c$ より、 $\frac{57}{100}a - b \geq c$ カ $a - \frac{57}{100}a - b > c$ より、 $\frac{43}{100}a - b > c$

よって、正しいものはア

* $>$ や $<$ は、「より大きい」や「より小さい(未満)」を表し、 \geq や \leq は、「以上」や「以下」を表します。



国語解答

1		2点	
小計	／	点	()
(5)	痛	(1)	みなもと
(6)	肥	(2)	つか
(7)	背景	(3)	すいとう
(8)	朗報	(4)	さつしん

2		2点	
小計	／	点	()
(4)	保	(1)	案
(5)	必	(2)	簡
(6)	目	(3)	指
(7)	消	(4)	向
(8)	終	(5)	無
(9)	留	(6)	留
(10)	指	(7)	指

(1) 漢字以外不可

(2) 漢字以外不可

3		4点	
小計	／	点	()
(7)	ウ	(1)	工
(6)	夕	(2)	外
(5)	イ	(3)	工
(4)	ウ	(4)	工
(3)	ウ	(5)	工
(2)	外	(6)	夕
(1)	工	(7)	ウ

21

22

23

24

25

26

27

(2) 書き抜き

(6) 書き抜き

4		4点	
小計	／	点	()
(8)	ウ	(1)	歴
(7)	測	(2)	初
(6)	イ	(3)	ウ
(5)	右	(4)	ア
(4)	手	(5)	右
(3)	の	(6)	手
(2)	こ	(7)	測
(1)	ぶ	(8)	ウ

28

29

30

31

32

33

34

(1) 書き抜き

(2) 書き抜き

(7) 書き抜き

(5) (別例) 「右手を使ってハンドルをとんとんと軽く打つこと。」
 (別例) 「ダイヤルのハンドルを手でやさしくはたくこと。」
 (別例) 「ハンドルに右手のこぶしをあてて軽くはたくこと。」
 ・「右手でハンドルを軽くはたく」にあたる内容がないものは0点。「右手」は「右のこぶし・手・こぶし」でも可。「軽く」は「やさしく・少しの力で・わずかな力で」でも可。「たたく」は「打つ・はたく」でも可。ただし、「右手」にあたることばがないものは-2点。「軽く」にあたることばがないものは-2点。
 ・「ダイヤルの(ハンドル)」「とんとんと(軽くはたく)」の有無は問わない。

解説

1 漢字の読み書き

2 類義語・対義語

- (1) ①「安全⇄危険」「無事⇄有事」という対義の関係も覚えておきましょう。
- (2) ②「生産」は生活に必要な品物や作品をつくりだすこと、「消費」は金や物などを使いへらすことを表します。
- (3) ③「起点」の対義語は「終点」です。「終点」の対義語はこの他に「始点」があります。

3 随筆(角田光代『世界中で迷子になって』所収の「道楽弁当」より)

- (1) 母は、「私」の「お弁当はいらないよ」という申し出に対し、「恨みがましい顔」をして何度も「彩りゆたかに、デザートも忘れずに」弁当はいらないうて言ったのよ」と「私」に話していたことから、工が正解です。
- (2) 「私」が母の弁当を卒業した理由は、傍線②の直前の段落に述べられています。
- (4) 傍線④の直後の段落に「三カ月、半年、と続くと、だんだん弁当は重苦しくのしかかってくる」とあり、「私」はこのことに「うすうす気づいて」いるので、「まだ」と表現しているのです。
- (6) 「私」が弁当を作り始めた理由は、「そもそも、夕食の残りものが無駄になるのがいやで、弁当箱に詰めたのがはじまり」だったからです。
- (7) 最後の段落に、「私の弁当は道楽」だが、母の弁当は「だれかのために作る弁当」であり、生活の一部として「まわし続けるしかない」ものだとして述べられています。さらに、最後の一文に「食材以外の栄養(≠家族への愛情)を、食べる人に与える」とあるので、ウが正解です。アは「母へ弁当の不満をぶつけたことに後悔の念が残る」という思は読み取れません。イは「自分が家族のために弁当を作る立場になって」、エは「最近になって自分が弁当生活を始めたのは、母の影響によるもの」という内容が本文では述べられていません。

4 小説(まはら三穂「鉄のしづきはねる」より)

- (1) 傍線①の直前の段落に「(原口は)すでにバイトの取りつけも終わっているらしい。『歴然とある力の差を感じてしまう』とあります。
- (3) 心は原口から「コンマ一はちがうぞ」と鉄の削り過ぎを指摘されました。心が測定器をあてて工作物を計ってみると原口の言った通りだったため、その指摘の正確さに「驚愕」したのです。
- (4) 傍線④の「それだけ?」の「それ」とは、原口がハンドルに「ごく微細な刺激を与えて」ハンドルをわずかにずらしたことを指します。その作業の繊細さを目の当たりにして、心は「目を見開」いて驚いたのです。
- (5) 原口がダイヤルに微細な刺激を与えた具体的な方法は、「原口は、個性と言っていた時とは」から始まる段落に描かれています。
- (6) 心は、「無骨な鉄の塊」が加工の仕方によって「自ら明るく光を放っているような鉄」へと変わることに心を動かされているので、イが正解です。アは「触つてよいのかどうか迷う」、ウは「鉄に、自分が旋盤工として成長していく姿を重ねて、うっとりとする」という内容が適切ではありません。エは「旋盤の楽しさに有頂天になる」ほどの気持ちは本文から読み取れません。
- (8) (3)・(4)で見たように、心は原口の旋盤加工に向き合う姿勢と高い技術に「空恐ろしい」ものを感じています。また、最後の一文に「心は仕上がった鉄の感触をしみ込ませるように」とあり、旋盤加工への思いを強くもっていることがわかります。アは「人との付き合いが苦手な面があり」、イは「注意を受けても、軽く受け流す術を身につけている」、エは「自分の感覚を信じており、自分の方法で作業を進めようとしている」が適切ではありません。

理科解答

1	①	シダ	(植物)
2	②	ほうし 胞子	
3	③	イ, エ	順不同解答
4	①	ち 裸子	(植物)
5	②	かふん 花粉のう	
6	③	a しぼう 子房	
7	①	b かじつ 果実	
8	②	たんし 単子葉	(類)
9	④	ア, オ	順不同解答
10	⑤	カ	
<p>1 2点 x () 小計 / 20</p>			

11	①	たいせい 胎生	
12	②	ぎよ 魚	類
13	③	カ	
14	④	X イ	Y Z ウ ア
15	⑤	ウ	
16	①	なんたい 軟体	(動物)
17	②	がい 外とう膜	
18	③	せつそく 節足	(動物)
19	④	a 3 (つ)	b 6 (本)
20	⑤	C オ	D E ウ ア
<p>2 3点 x () 小計 / 30</p>			

21	①	a イ	b イ	c ア	
22	②	エ			
23	③	ア, エ	順不同解答		
24	④	A ウ	C エ		
25	①	メスシリンダー			
26	②	イ			
27	③	a 7.1	b g	c ウ	
28	④	みつど 密度			
29	⑤	E			
30	③	イ	ア	ウ	
<p>3 2点 x () 小計 / 20</p>					

31	④	A ウ	B イ
32	②	ウ	
33	③	エ	
34	④	ア	
35	⑤	エ	
36	⑥	ウ	
37	⑦	エ	
38	①	エ	
39	②	ウ	
40	③	a ア	b ウ
<p>4 3点 x () 小計 / 30</p>			

解説

3

(1)① ねじXは空気調節ねじ、ねじYはガス調節ねじです。炎が小さいときはガスの量を増やします。炎がオレンジ色のときは空気の量を増やして青色の炎にします。

② 石灰水を白くにごらせた気体は、二酸化炭素です。炭素を含む物質を燃やすと二酸化炭素が発生します。燃えて二酸化炭素を発生する物質を有機物といい、有機物の多くは燃えて水蒸気も発生させます。

③ ガラスは加熱しても燃えず、粉末にするなどしたアルミニウムは加熱すると燃えますが、二酸化炭素は発生しません。このような有機物以外の物質を無機物といます。

④ 実験1の1から、物質Dは食塩であることがわかります。実験1の2から、物質Cはスチールウールであることがわかります。実験1の3から、物質Aがポンプ、物質Bが砂糖であることがわかります。

(2)①～④ メスシリンダラーの目盛りは液面の最も低い位置を真横から水平に見て読みます。②より、金属片Aの体積は $56.0 - 50.0 = 6.0(\text{cm}^3)$ なので、 1cm^3 あたりの質量は $42.8 \div 6.0 = 7.13\dots$ より、 7.1g です。このような物質 1cm^3 あたりの質量を密度といいます。密度は次のような式で表されます。「 $\text{密度}(\text{g}/\text{cm}^3) = \text{質量}(\text{g}) \div \text{体積}(\text{cm}^3)$ 」

⑤ 金属片Aを表す点Aを図6にかきこみ、点Aと原点を直線で結んだとき、その直線上にある金属片は金属片Aと密度が同じと考えられます。

(3) 液体より密度が大きい物質は液体に沈み、液体より密度が小さい物質は液体に浮くので、密度の大小は「水<鉄<水銀」です。「体積 = 質量 ÷ 密度」より、質量が同じであれば、密度が小さいほど体積は大きくなるので、体積の大小は「水銀<鉄<水」です。

4

(1)②～④ 水に溶けにくい気体は水上置換法(ウ)で集めます。水に溶けやすい気体について、空気より密度が小さい気体は上方置換法(ア)、空気より密度が大きい気体は下方置換法(イ)で集めます。よって、水素と酸素は水上置換法で集めます。二酸化炭素は下方置換法で集められますが、水に少し溶けるだけなので、「純粋な気体が集められる」。「集めた量が一目でわかる」といった利点の多い、水上置換法で集めます。

⑤ 工は二酸化炭素について説明したものです。

⑦ 水素には燃える性質(可燃性)があり、酸素にはものを燃やす性質(助燃性)があります。よって、ウで水素、工で酸素の性質を確かめることができます。

(2)② アンモニアはスボイトから出された水に非常によく溶けこみます。すると丸底フラスコ内の気体のアンモニアが急激に減り、そのぶん水を吸い上げて噴水が起こります。

③ フェノールフタレイン溶液は無色で、アルカリ性の水溶液に反応して赤色に変化するるので、噴水の色は赤色になります。

1 (1)② ゼニゴケやスギゴケでは雌株に胞子のうがあり、イヌワラビでは葉の裏側に胞子のうがあります。胞子のうの中で胞子がつくられています。

③ ア…種子をつくらぬ植物は花を咲かせません。ウ…コケ植物もシダ植物も、からだが緑色をしています。オ…ゼニゴケもイヌワラビも陸上で育ちます。

(2) 種子植物は、胚珠が子房の中にある被子植物と子房がむき出しになっている裸子植物に分類されます。

①③ 受精後、被子植物では胚珠は種子に、子房は果実になります。受精後、裸子植物でも胚珠は種子になりますが、子房がないので果実はできません。

② 雄花のりん片には花粉のう(P)があり、中には花粉が入っています。雌花のりん片には胚珠(Q)がむき出しでついています。

(3) 被子植物は、子葉が1枚の単子葉類と子葉が2枚の双子葉類に分類されます。単子葉類の根はひげ根で、葉脈は平行(平行脈)です。双子葉類の根は主根と側根からなり、葉脈は網目状(網状脈)です。

(4) サクラ、エンドウ、バラは花弁が1枚1枚離れている花を咲かせます。

(5) イネは被子植物の単子葉類、ソテツは裸子植物、ゼンマイはシダ植物です。

2

(1) 背骨をもつ動物を脊椎動物といます。

① 母親の子宮内で子がある程度成長して生まれる生まれ方を胎生といます。親がうんだ卵から子がかえる生まれ方を卵生といます。

② イモリは両生類、ヘビは爬虫類、イルカは哺乳類、スズメは鳥類、フナは魚類です。

④⑤ 図1で卵生かどうかで分けたあと、Xは卵生の脊椎動物を魚類とそれ以外に分けるので、呼吸に関する特徴です。Xで分けたあと、Yは肺で呼吸する時期のある脊椎動物を両生類とそれ以外に分けるので、卵をうむ場所についての特徴です。残りのZは体表に関する特徴なので、Rには鳥類のスズメ、Qにはは虫類のへびがあてはまります。

(2) 背骨をもたない動物を無脊椎動物といます。

①② Aのなかまは、内臓が外とう膜におおわれている軟体動物です。

③④ B～Dのなかまは、からだの外骨格におおわれ、からだやあしに節がある、節足動物です。節足動物のうち、Bのなかままでである昆虫類は、からだの頭部・胸部・腹部の3つに分かれていて、胸部に6本(3対)のあしがあります。

⑤ イ、工は軟体動物です。

社会(直行型)解答

1	エ	3点 × ()	小計	/	21
(1)	エ	10			
(2)	ワイヨルド	11	カタカナ指定		
(3)	ウ	12			
(4)	① EU	13	カタカナ指定 カタカナ指定 大文字指定		
(5)	② オ	14			
(6)	ア	15			
(7)	イ	16			
(8)	モノカルチャー	17	カタカナ指定 経済		
(9)	レアメタル	18	カタカナ指定 5字指定		
			2点 × ()	小計	/
					9

2	エ	3点 × ()	小計	/	21
(1)	エ	10			
(2)	ア	11			
(3)	シリコンバレー	12	カタカナ指定		
(4)	イ	13			
(5)	① エ	14			
(6)	② ウ	15			
(7)	① ヒスパニック	16	カタカナ指定		
(8)	② 3	17			
(9)	ハリケーン	18	カタカナ指定 5字指定		
			2点 × ()	小計	/
					9

3	イ	3点 × ()	小計	/	21
(1)	イ	19			
(2)	ウ	20			
(3)	3	21			
(4)	エクスドル	22	カタカナ指定		
(5)	① エ	23			
(6)	② ア	24			
(7)	① イ	25			
(8)	② 焼畑	26	漢字指定 農業		
(9)	③ ア	27			
			2点 × ()	小計	/
					4

4	ウ	3点 × ()	小計	/	21
(1)	ウ	28			
(2)	イ	29			
(3)	エ	30			
(4)	ウ	31			
(5)	ア	32			
(6)	はくごう 白豪	33	主義		
(7)	ア	34			
(8)	ポリネシア	35	カタカナ指定		
(9)	マオリ	36	カタカナ指定		
			2点 × ()	小計	/
					4

解説

(5) ある地点から見た地球の中心を通った反対側の地点を、対蹠点たいせきてんとといいます。対蹠点の緯度は、北緯と南緯が入れかわって角度は同じです。また、対蹠点の経度は、東経と西経が入れかわって角度は180度との差になります。

(6)① Yはブラジルを示しています。ブラジルはスペイン語を公用語とする国が多い南アメリカ州の中で、唯一ポルトガル語を公用語とする国です。

4 <オセアニア>

(1) オーストラリアの中央部を通る東経135度の経線は、日本の標準時子午線にもなっています。

(3) オーストラリアやニュージーランドでは、羊の飼育がさかんに行われています。アメリカ合衆国では、牛や豚が大規模な施設で多く飼育されています。エジプトは、国民の大多数がイスラム教徒なので豚肉をほとんど食べません。これらのことから、Xに牛、Yに豚、Zに羊があてはまることかわかります。

(4) オーストラリアでは、東部で石炭、北西部で鉄鉱石の産出量が多くなっています。

(6) 近年、オーストラリアでは、アジア州からの移民が増加し、さまざまな人種・民族の人々が共生しているようにとする多文化社会の形成が目指されています。

1 <ヨーロッパ・アフリカ>

(2) Bはスカンディナヴィア半島を示しています。

(3) Cで示したフランスはEU(ヨーロッパ連合)の加盟国です。EUの加盟国間では、原則として人やモノの移動が自由であり、国境を通過する際の制限が少なくなっています。この利点をいかして、複数の国が分担する方法で航空機の製造が行われています。

(4)② ポンドはイギリスなど、ドルはアメリカ合衆国などで使われている通貨です。

(5) アフリカ大陸は、北部に世界最大のサハラ砂漠が広がっていることから乾燥帯の割合が最も高く、また、中央部を赤道が通っているため、熱帯の割合が乾燥帯に次いで高くなっています。

(6) Dはコートジボワールを示しています。

(7) モノカルチャー経済の国では、収入が、特定の農産物や鉱産資源の輸出で得られるものにかたよることになります。このため、輸出品の価格が変動することなどによって、国の経済が不安定になりやすくなっています。

2 <北アメリカ>

(1) Aはカナダを示しています。ア・カナダはロシア連邦れんぽうに次いで世界で2番目に面積が大きい国です。イ・アポリジニは、オーストラリアの先住の人々です。ウ・北極圏ほくけんの北緯66.6度より北では、夏至(6月下旬)の前後に白夜が続きます。

(4) Cはニューヨークを示しています。

(5)① E. アメリカ合衆国は穀物の生産量が多く、輸出もさかんに行っています。

(6)② ヒスパニックはスペイン語を話すメキシコやカリブ海諸国などからの移民であり、これらの地域に近い州で人口に占める割合が高くなっています。

3 <南アメリカ>

(2) 1はコロンビア、2はベネズエラ、4はアルゼンチンを示しています。

(4) Bはアルゼンチンの首都であるブエノスアイレスを示しています。この都市は、南半球の温帯に位置しているため、6月や7月の気温が低く、12月や1月の気温が高い工のグラフにあてはまると判断できます。Aは冬の気温が低く夏と冬の気温差が大きい冷帯(亜寒帯)、イは1年を通して降水量が少ない乾燥帯、ウは年間を通して気温が高い熱帯のグラフです。

社会(並行型)解答

I 3点 × () 小計 / 21	①	ア	1
	②	ヒマラヤ	2
	③	エ	3
	④	イ	4
	⑤	ひとり 一人っ子	5
	⑥	ウ	6
	⑦	イ	7
	⑧	ウ	8
	⑨	ア	9
山脈 政戦 参照			
2 3点 × () 小計 / 21	①	へんせいふう 偏西風	10
	②	イ	11
	③	ウ	12
	④	イ	13
	⑤	エ	14
	⑥	エ	15
	⑦	ア	16
	⑧	ウ	17
	⑨	ユーロ	18
カタカナ語彙			
3 3点 × () 小計 / 21	①	ウ	19
	②	イ	20
	③	ほうりゅう 法隆寺	21
	④	① 大化	22
	⑤	② ア	23
	⑥	③ エ	24
	⑦	ふじわら 藤原京	25
	⑧	ウ	26
	⑨	ウ	27
の改新			
4 3点 × () 小計 / 21	①	長安	28
	②	エ	29
	③	ア	30
	④	天平	31
	⑤	① ウ	32
	⑥	② イ	33
	⑦	こんでんえいねんし 藤田永年私財	34
	⑧	ウ	35
	⑨	エ	36
法 記 参 照			

I(5)

- ・「一」は算用数字も可。
- ・「一人子」も可。

I(5)②

- ・「藤田永年私財(の)」も可。

解説

1 (アジア)

- (3) 東南アジアや南アジアでは、季節風は夏には海洋から大陸に向かって、冬には大陸から海洋に向かって吹きます。
- (4) 中華人民共和国(中国)南部を流れる長江の下流域では、温暖な気候を利用して稲作がさかんです。
- (5) 一人っ子政策が行われた結果、中国の人口の増加はゆるやかにになりましたが、今後急速に人口の高齢化が進むことが予測されています。
- (6) 中国では、南東部のシェンチェン、アモイ、チューハイ、スワトウ、ハイナン省が経済特区に指定されています。経済特区では外国企業が進出しやすいうように、税の優遇措置などがとられています。
- (7) Eはサウジアラビア、Fはフィリピンを示しています。サウジアラビアをはじめとする西アジアの多くの国では、イスラム教が広く信仰されています。
- (8) Gはインドを示しています。ウ、ASEANは東南アジアの10か国が加盟している東南アジア諸国連合の略称で、インドは加盟していません。
- (9) タイやインドネシアなど東南アジアの国々が上位にいたることから、天然ゴムと判断できます。

2 (ヨーロッパ)

- (1)② ヨーロッパ西岸の気候は、暖流の北大西洋海流の上を通って偏西風が吹き込むことで、緯度のわりには年間を通じて温暖な気候となっています。
- (3) 文章はイギリスについて述べています。
- (4)① Bはドイツを示しています。Aはイタリア、イはスペイン、ウはフランスの首都です。
- ③ Cで示したフランスはヨーロッパ有数の農業国で、小麦の生産量が多くなっています。
- (5)① EU(ヨーロッパ連合)は西ヨーロッパの国々を中心となって結成されましたが、その後東ヨーロッパの国々も加盟するようになりました。EUの新しい加盟国である東ヨーロッパ諸国は、経済発展がおくれている比較的低い傾向にあり、以前からの加盟国である西ヨーロッパ諸国との間の経済格差が問題となっています。
- ② EUの加盟国の中には、ユーロを導入していない国もあります。

3 (飛鳥時代)

- (1) 工は聖徳太子が冠位十二階の制度を定めた目的について述べています。
- (2) 蘇我馬子は、聖徳太子の政治に協力した豪族です。
- (4) 大化の改新では、それまで豪族が支配していた土地や人民を国が直接支配する公地・公民の方針が示されました。大化の改新で中大兄皇子に協力した中臣鎌足は、改新での功績が認められて藤原の姓を授けられました。
- (6) 694年、持統天皇のときに藤原京がつくられました。
- (7) 律令政治の下で、太政官と神祇官という2つの役所が置かれ、太政官の下に8つの省が置かれました。地方は国に分けられ、国の下には郡が置かれました。国は都から派遣された国司によって、郡は地方の豪族が任命された郡司によっておさめられました。
- (8) 天智天皇の死後の672年におこった壬申の乱に勝利した大海人皇子が、天武天皇として即位しました。

4 (奈良時代)

- (1) 平城京は唐の都である長安を参考にしてつくられました。平城京にはおよそ10万人が暮らし、都の東西にもうけられた市では、全国から集められた産物が、和同開珎という貨幣を用いて売買されました。
- (2) イの『風土記』は国ごとの自然や産物などについてまとめた地理書、ウの『万葉集』は天皇から農民まで、約4500首の和歌をおさめた日本最古の和歌集です。
- (4) 行基は、民間で仏教の布教を行い、東大寺の大仏づくりに協力した僧です。
- (5)② 聖徳太子の私財法によって、大化の改新のさいに示された公地・公民の原則がくずれ、貴族や寺社が私有地を増やしていくようになりました。
- (6) 3には庸、4には雑徭があてはまります。

英語解答—I

選択問題A [リスニング問題]

I	①	ウ	1
	②	ウ	2
	③	イ	3
	④	ア	4
(1)			
	①	イ	5
	②	ウ	6
	science		7
	tennis		8
(2)			
(1) 2点 (X) 小計 / 8			
(2) 3点 (X) 小計 / 12			

選択問題B [発音・アクセント・語い問題]

II	①	X	1
	②	○	2
	①	ア	3
	②	イ	4
(1)			
	①	library	5
	②	math	6
	③	forty	7
	④	baseball	8
(2)			
(1) 2点 (X) 小計 / 8			
(2) 3点 (X) 小計 / 12			

選択問題I ※ Iの解答用紙です。IIを選ぶ場合はすべての答えを裏の解答用紙に書きなさい。

2	①	ウ	9
	②	ウ	11
	①	ア	13
	②	ア	10
(1)			
	①	She's	15
	②	reads	17
	(2) can't/cannot		16
	in		18
(2)			
3	①	six	19
	③	Can	21
	⑤	is	23
	②	erasers	20
(3)			
4	①	Her	25
	③	doesn't	22
	⑤	What	24
	②	studies	26
(4)			
(1) 2点 (X) 小計 / 8			
(2) 3点 (X) 小計 / 16			

5	①	オ	ウ	エ	カ	ア	25
	②	ウ	ア	エ	イ	カ	26
	③	ウ	オ	ア	イ	カ	27
	④	イ	オ	カ	ア	エ	28
(1)							
	①	Where do you take pictures?					29
	②	This is not our school.					30
	③	I'm good at soccer.					31
(2)							
(1) 3点 (X) 小計 / 21							
(2) 3点 (X) 小計 / 21							

6	①	イ	32
	②	ア, ウ	33
	③	イ	34
	④	No	35
	⑤	isn't	35
	⑥	basketball	35
(3)			
(1) 3点 (X) 小計 / 21			
(2) 3点 (X) 小計 / 21			

(注) 解答中の [] は言い換え可能を、() は省略可能を表す。

- 5 [2] ・大文字小文字の誤りは-1点。2か所以上あっても-1点とする。
 ・符号(?, ')などの誤りは-1点。2か所以上あっても-1点とする。
 ・大文字小文字の誤りと符号の誤りのどちらもある場合は-2点。

解説 I ※ 1, 4, 6 の解説は「解説Ⅱ」のあとにあります。

2 〈文法一適語選択〉

(1) ① 主語がyouで一般動詞likeを用いた疑問文なので、《do you + 動詞の原形～?》の形にします。ここでのEmily, は呼びかけです。

② you「あなたは」を受けて、「わたしは」と答えるときははを用います。

(2) ① 主語がMr. Green(← 3人称単数)で一般動詞playを用いた疑問文なので、《Does + 主語 + 動詞の原形～?》の形にします。

② 空所のあとに名詞(= brother)があり、前の文の1人の男性(= Mr. Green)を受けているので、所有格のHis「彼の」を選びます。

(3) ① 「あれは～ですか。」という意味になるように、Is that ～?とします。

② Is that ～?にNoで答えるときはNo, it is not「it isn't」と言います。ここでは、空所のあとにnotがあるのでit'sを選びます。

3 〈文法一適語補充〉

(1) 「彼女は～です。」はShe is「She's」～で表します。ここでは、空所の数に合わせて短縮形She'sを用います。

(2) 「～することができない」は《can't[cannot] + 動詞の原形～》で表します。

(3) 主語がSaki(← 3人称単数)なので、「～を読む」はreads(← 一般動詞の3人称単数現在形)で表します。

(4) 「～月に」は《in + 月名》で表します。

4 〈文法一指示書きかえ〉

(1) 「6つの消しゴム」はeraserを複数形にしてsix erasersで表します。

(2) 主語を「彼女のお母さん」her mother(← 3人称単数)にかえるので、studyをstudies(← 一般動詞の3人称単数現在形)にかえます。studyのように《子音字+y》で終わる語はyをiにかえてesをつけます。

(3) 「(主語は)～することができますか。」は《Can + 主語 + 動詞の原形～?》で表します。

(4) 主語がmy brother(← 3人称単数)で一般動詞を用いた否定文は《主語 + doesn't[does not] + 動詞の原形～》で表します。ここでは、空所の数に合わせて短縮形doesn'tを用います。

(5) 「これは小さな机です。」を「この机は小さいです。」というほぼ同じ意味の文に書きかえます。 * this desk「この机」, small「小さい」

(6) 下線部をたずねる文にするので、「あれは何ですか。」What is that?とします。

5 〈英作文〉

(1) ① 「何時(に)」と時刻をたずねるときは、what timeを文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がshe(← 3人称単数)で、一般動詞haveを用いた疑問文なので、《does + 主語 + 動詞の原形～?》を続けます。isが不要です。

② 主語が「あちらの女性」that woman(← 3人称単数)なので、「～ですか」とたずねるときはbe動詞isを主語の前に置きます。areが不要です。 * 「あなたのお母さん」your mother

③ 「(～)にいる[ある]」と存在を表すには、be動詞を用います。主語がwe(← 複数)なのでbe動詞はareを用います。否定文なので、areのあとにnotを置きます。doが不要です。 * 「大阪に」in Osaka

④ 「いくつ(の)～」と数をたずねるときは《how many + 名詞の複数形～》を文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がyouで、一般動詞haveを用いた疑問文なので、《do + 主語 + 動詞の原形～?》を続けます。classが不要です。

(2) ① 「どこで」と場所をたずねるときは、whereを文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がyouで、一般動詞takeを用いた疑問文なので、《do you + 動詞の原形～?》を続けます。 * 「写真を撮る」take pictures

② 「これは～ではありません。」はThis is not ～で表します。 * 「わたしたちの学校」our school

③ 「～が得意です」は《am[are / is] good at ～》で表します。I'mはI amの短縮形で

英語解答一Ⅱ

選択問題A [リスニング問題]

I	①	ウ	1	
	②	ウ	2	
	③	イ	3	
	④	ア	4	
	①	質問 1	イ	5
	②	質問 2	ウ	6
	③	質問 1	science	7
		質問 2	tennis	8

2点 (x) / 小計 / 5

3点 (x) / 小計 / 12

選択問題B [発音・アクセント・語い問題]

II	①	×	1
	②	○	2
	①	ア	3
	②	イ	4
	①	library	5
	②	math	6
	③	forty	7
	④	baseball	8

2点 (x) / 小計 / 6

3点 (x) / 小計 / 12

選択問題Ⅱ ※Ⅱの解答用紙です。Ⅰを選ぶ場合はすべての答えを表の解答用紙に書きなさい。

2	①	ウ	9
	②	ア	10
	③	イ	11
	①	ウ	12
	②	ア	13
	③	イ	14
3	①	She's	15
	②	can't[cannot]	16
	③	are	17
	①	six	18
	②	in	19
	③	erasers	20
4	①	Can	21
	②	cook	22
	③	is	23
	①	We	24
	②	are	25
	③	don't	26
	①	What	27
	②	is	28
	③	use	29

2点 (x) / 小計 / 8

2点 (x) / 小計 / 8

3点 (x) / 小計 / 18

5	①	オ	ウ	エ	カ	ア	25
	②	ウ	ア	エ	イ	カ	26
	③	ウ	オ	ア	イ	カ	27
	④	イ	オ	カ	ア	エ	28
	①	Where do you take pictures?					29
	②	This is not our school.					30
	③	I'm good at soccer.					31

3点 (x) / 小計 / 21

6	①	イ	32
	②	ア, ウ	33
	③	イ	34
	④	No	35
	⑤	isn't	36
	⑥	basketball	37
	①	○	38
	②	×	39

3点 (x) / 小計 / 21

(注) 解答中の [] は言い換え可能を、() は省略可能を表す。
 ② 大文字小文字の誤りは -1点。2か所以上あっても -1点とする。
 ・符号(?, '!)などの誤りは -1点。2か所以上あっても -1点とする。
 ・大文字小文字の誤りと符号の誤りのどちらもある場合は -2点。

解説

1 ※ 1, 2, 3の解説は次のページにあります。

2 〈文法一適語選択〉

- (1) ① 主語がyouで一般動詞likeを用いた疑問文なので、《do you + 動詞の原形～?》の形にします。ここでのEmily, は呼びかけです。
- ② you「あなたは」を受けて、「わたしは」と答えるときはIを用います。
- (2) ① 主語がMr. Green(← I, you以外の単数)で、文中に一般動詞がないので、Isを用います。
- ② 空所のあとに名詞(= brother)があり、前の文のI人の男性(= Mr. Green)を受けているので、所有格のHis「彼の」を選びます。
- (3) ① 「あれは～ですか。」という意味になるように、Is that ～?とします。
- ② Is that ～?にNoで答えるときはNo, it is not(it's not / it isn't).と言います。ここでは、空所のあとにnotがあるのでit'sを選びます。

3 〈文法一適語補充〉

- (1) 「彼女は～です。」はShe is[She's] ～で表します。ここでは、空所の数に合わせて短縮形She'sを用います。
- (2) 「～することができない」は《can't[cannot] + 動詞の原形～》で表します。
- (3) 「(～)にいる[ある]」と存在を表すには、be動詞を用います。主語がSaki and Tom(← 複数)なのでbe動詞はareを用います。
- (4) 「～月に」は《in + 月名》で表します。

4 〈文法一指示書きかえ〉

- (1) 「6つの消しゴム」はeraserを複数形にしてsix erasersで表します。
- (2) 主語を「わたしたちは」we(← 複数)にかえるので、be動詞amをareにします。
- (3) 「(主語は)～することができですか。」は《Can + 主語 + 動詞の原形～?》で表します。
- (4) 主語が一般動詞を用いた否定文は《主語 + don't[do not] + 動詞の原形～》で表します。ここでは、空所の数に合わせて短縮形don'tを用います。
- (5) 「これは小さな机です。」を「この机は小さいです。」というほぼ同じ意味の文に書きかえます。 * this desk「この机」, small「小さい」
- (6) 下線部をたずねる文にするので、「あれは何ですか。」What is that?とします。

5 〈英作文〉

- (1) ① 「何時(に)」と時刻をたずねるときは、what timeを文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がyouで、一般動詞haveを用いた疑問文なので、《do + 主語 + 動詞の原形～?》を続けます。areが不要です。
- ② 主語が「あちらの女性」that woman(← I, you以外の単数)なので、「～ですか」とたずねるときはbe動詞isを主語の前に置きます。areが不要です。 * 「あなたのお母さん」your mother
- ③ 「(～)にいる[ある]」と存在を表すには、be動詞を用います。主語がwe(← 複数)なのでbe動詞はareを用います。否定文なので、areのあとにnotを置きます。doが不要です。 * 「大阪に」in Osaka
- ④ 「いくつ(の)～」と数をたずねるときは《how many + 名詞の複数形～》を文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がyouで、一般動詞haveを用いた疑問文なので、《do + 主語 + 動詞の原形～?》を続けます。classが不要です。
- (2) ① 「どこで」と場所をたずねるときは、whereを文頭に置き、うしろには疑問文の語順を続けます。主語がyouで、一般動詞takeを用いた疑問文なので、《do you + 動詞の原形～?》を続けます。 * 「写真を撮る」take pictures
- ② 「これは～ではありません。」はThis is not ～で表します。 * 「わたしたちの学校」our school
- ③ 「～が得意です」は《am[are / is] good at ～》で表します。I'mはI amの短縮形で

1 選択問題A (リスニング)

【放送された文章】

(1) ① Hello, everyone. I'm Shiori. I'm in the music club. Every Friday, Ms. Sato and Mr. Green come to our club, and we sing English songs.
質問 史織は毎週金曜日に音楽部で何をしますか。

② Hi, I'm Nancy. I live with my father, my mother, my sister, and our two cats. We have a rabbit, too. We like our cats and our rabbit very much. We like dogs, so we want a dog, too.
質問 ナンシーはペットとして何を飼っていますか。

③ Hello, I'm Daiki. I'm on the soccer team. I practice soccer after school on Mondays and Wednesdays. It is Tuesday today. On Tuesdays, I study math in the library after school. At home, I cook for my mother. After dinner, I watch TV.
質問 大貴はいつ数学を勉強しますか。

④ Hello, my name is Ricky. I'm 13 years old. I have a brother and a sister. My brother's name is Bob. He is 10 years old. He is a baseball fan. My sister's name is Sarah. She is 15 years old. She can play the piano very well. I like music very much, but I can't play the piano well.
質問 リッキーについての説明として合っているものはどれですか。

(2) ① Hi, I'm Naoya. I play the guitar. I practice the guitar at home on Sundays. I play the guitar with my friends in the music room at school every Wednesday. We have a music festival at the gym in November every year. I practice the guitar for the festival.

質問 1 直哉が友だちとギターを演奏するのは何曜日ですか。

質問 2 音楽祭は何月にありますか。

② Hi, I'm Akane. I like English very much, and I study English every day. I study science every day, too. I don't like science. But I like my science teacher, Ms. Takada. She is a tennis fan. I like tennis, too, so we sometimes talk about tennis.

質問 1 Do you study English every day?

質問 2 What sport do you like?

2 選択問題B (発音・アクセント・語い)

(1) ① appleのaは[ア]と[エ]の中間の音です。makeのaは[エイ]と発音します。

② numberのuとbusのuはどちらも短く[ア]と発音します。

(2) 英語の単語を発音するときは、アクセント(=強く読む部分)に気をつけるようにしましょう。それぞれアクセント記号(´)のついている母音を強く読みます。

① *nótebook* ② *October*

(3) 「図書館」は*library*, 「数学」は*math*, 「40(の)」は*forty*, 「野球」は*baseball*です。

6 (対話文読解)

(1) 本文13、15行目参照。エミリーはバスケットボールとテニスをするとわかります。

(2) 本文13～15行目参照。

(3) 本文7～9行目より、綾香はおおば公園では赤色のラケットを使うことがわかります。また、青色と黒色のラケットは学校で使うとあります。

(4) 本文12～13行目参照。エミリーはバスケットボール部に所属しています。

(5) 本文16～20行目参照。エミリーはボブが日曜日の午前中は忙しいので、「午後2時にそこで会いましょう」と提案していて、綾香は「わかりました。」と答えています。

(6) ①(O) 本文4行目参照。

②(X) 本文22行目参照。エミリーはボブのラケットを使うことができると言っています。

【全訳】

綾香 : こんにちは、エミリー。わたしの家によろこそ。

エミリー : こんにちは、綾香。これはわたしの家族からの贈り物です。

綾香 : ありがとうございます！ これは何ですか。

エミリー : それは紅茶です。わたしは英国出身で、紅茶はわたしの国でとても人気なのです。

綾香 : わたしは紅茶がとても好きです。ありがとうございます。エミリー、これがわたしの部屋です。さあ、入って。

エミリー : まあ、あなたはたくさんのテニスラケットを持っているんですね！ あなたは学校のテニス部に所属しているのですよね。

綾香 : その通りです。わたしは月曜日、水曜日、金曜日に学校でテニスをします。わたしはラケットを3本持っています。わたしのお気に入りのラケットは、この青いラケットです。わたしは学校でこの青いラケットと黒いラケットを使います。わたしはこの赤いラケットをおおば公園で使います。わたしは日曜日、ときどきそこでテニスを練習するのです。

エミリー : それらはとてもかっこいいですね。綾香、次の日曜日、その公園であなたといっしょにテニスをすることはできますか。

綾香 : もちろんです。ええと、あなたはバスケットボール部に所属していますよね。あなたはテニスをします。

エミリー : ①はい。わたしはバスケットボールとテニスをします。わたしは学校のバスケットボール部に所属しています。わたしはじょうずなバスケットボール選手です。そしてわたしには兄がいます。彼の名前は②ボブです。彼は高校生で、彼は学校のテニス部に所属しています。わたしは③土曜日、ときどきテニスをします。

綾香 : なるほど。わたしはボブともテニスがしたいです。次の日曜日、午前10時にその公園で会いましょう。それでいいですか。

エミリー : わたしは次の日曜日ひまですが、ボブは日曜日の午前中は忙しいので、午後2時にそこで会いましょう。

綾香 : わかりました。あなたはラケットを持っていますが、エミリー。わたしはおおば公園では、この④赤いラケットを使います。だから、あなたは⑤この④青いラケットか⑥黒いラケットを使うことができますよ。

エミリー : ありがとうございます。綾香。わたしはラケットを持っていませんが、ボブのラケットを使うことができます。だから、心配しないで。

綾香 : わかりました。